

令和3年9月22日

報道関係者各位

山県市

山県市ふるさと栗まつり 2021 中止のお知らせ

今年は「ラジオで栗まつり」

10月24日(日) ぎふチャンラジオでPR番組を放送

山県市（市長 林 宏優 以下 当市）の四国山香りの森公園で、今秋に開催を予定しておりました山県市ふるさと栗まつり 2021 は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、山県市ふるさと栗まつり実行委員会において中止することが決定されましたので、お知らせします。

ふるさと栗まつりは、当市が“栗の王様”“幻の和栗”と名高い「利平栗（りへいぐり）」発祥の地であり県内有数の栗の産地であることや、当市の魅力を市内外に広く情報発信することなどを目的として、例年約5万人の来場者をお迎えして開催しているものです。

今年度は、コロナ禍においても開催できる方法を実行委員会で検討を重ねてきましたが、開催予定の10月が近づく中、岐阜県が緊急事態措置区域の指定を受けましたので、来場者や関係者の健康と安全を考慮し、昨年に続いて中止を決定しました。

毎年、ふるさと栗まつりでは、ゲスト歌手による歌謡ショーを会場からラジオで生中継しています。今年度、屋外での来場者をお迎えしてのイベントは中止を決定しましたが、ゲストによる歌謡ショーのラジオ中継は無観客で実施します。今回のゲストは、当市のふるさと大使でもある演歌歌手の三山ひろしさんです。三山さんとともに利平栗や当市の魅力を、ラジオを通してお届けします。

【実施】 歌謡ショー ラジオ中継	ぎふチャンラジオ 生中継 無観客 放送番組：山県市特番ラジオで栗まつり（仮） 放送日時：令和3年10月24日（日） 13時～14時 ゲスト：三山ひろしさん（山県市ふるさと大使） 主な内容：利平栗・山県市のPR、山県市産栗などのプレゼント 主な出演者：市長、ふるさと栗まつり実行委員会会長 ほか
【中止】 ふるさと 栗まつり	山県市ふるさと栗まつり 2021 会場：山県市四国山香りの森公園（山県市大桑 726-1） 主催：山県市ふるさと栗まつり実行委員会 会長 宇野 睦

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市ふるさと栗まつり実行委員会事務局（まちづくり・企業支援課） 梅田

Tel：0581-22-6831 Fax：0581-22-2118

Mail：machi@city.gifu-yamagata.lg.jp

《参考資料》

■『利平栗（りへいぐり）』とは

日本を代表する栗の品種で、岐阜県山県郡大桑村（現山県市）の土田健吉氏が、昭和 15 年（1940 年）に日本産の栗と天津甘栗に用いられる中国栗を掛け合わせて生み出した品種で、「栗の王様」と呼ばれています。

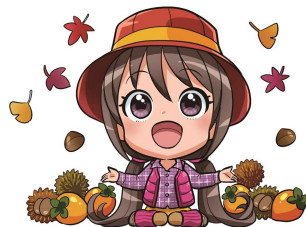
利平は土田家に代々伝わる家号「利平治」から名づけられました。

利平栗の特徴は、粒はふっくらと丸い形をしており、焙煎した上質のコーヒード豆のような独特の色合いと艶があり、甘味の強い栗です。



大粒で甘味が強い
栗の王様『利平栗』

■山県市産「栗」の特徴



山県市名山めぐり
イメージキャラクター
山県さくら

当市は、面積の約 80%強を山が占める自然豊かな地域です。
8 月下旬から 10 月初旬まで収穫され、山県市産の栗は香りと甘みが強く、ほっくりとした食感が特徴です。

この味わいを楽しんでいただくために、市内を流れる鳥羽川上流の澄んだ水を水源に、低樹高栽培や有機肥料活用などの栽培管理のもと、品質の高い栗を生産しています。

当市では利平栗のほか、丹沢、筑波、ぼろたんなどの品種もつくられています。

■山県市ふるさと栗まつり

平成 4 年、利平栗をテーマとして地元住民により開催された「栗まつり」から始まり、以来、毎年恒例の行事として定着し、現在では、利平栗のみならず、山県市を広く PR する当市最大のイベントとなっています。栗まつりでは、各種団体の協力によるステージや出店、展示を開催することにより、“当市の良さ”と“元気と活力”を発信しています。

○主催 山県市ふるさと栗まつり実行委員会 会長 宇野睦（山県市商工会長）

○過去 3 年間の開催実績

- ・平成 30 年度 開催予定日：平成 30 年 9 月 30 日（日）
※台風 24 号の接近による中止（栗まつり史上初めての中止）
- ・令和元年度 開催日：令和元年 9 月 29 日（日）
来場者：55,000 人
ゲスト：丘みどりさん など
- ・令和 2 年度 中止
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響による中止

